

資料配布の場所・日時

1. 筑波研究学園都市記者会（資料配付）
  2. 国土交通記者会（資料配布）
  3. 国土交通省建設専門紙記者会（資料配布）
- 日時：令和元年8月9日 14時同時配付



令和元年8月9日  
国立研究開発法人土木研究所

川の防災情報が一目でわかる双方向型の阿賀町災害リスク情報共有システム (ARIS) の一般公開について

1 結論（要点）

令和元年8月15日よりARIS（阿賀町災害リスク情報共有システム）の一般公開を開始します。ARISは、過去・現在の大雨、川の様子、水かさ等が一目でわかる川の氾濫に関する危険情報を提供するホームページです。また、スマートフォンで撮影した映像をアップロードし、ARIS上で共有することができる双方向の通信が特徴です（図-1）。

2 経緯（説明背景）

新潟県東蒲原郡阿賀町と茨城県つくば市にある国土交通省所管の国立研究開発法人土木研究所水災害・リスクマネジメント国際センター（ICHARM）は平成30年6月に「中山間地における水災害関連リスクに係る調査研究・技術開発に関する連携・協力協定」を締結しました。その一環としてARISが開発されています。

従来、さまざまなホームページを閲覧しなければならなかった川の氾濫に関する情報を、ARISという一つのホームページで提供することにより（図-2）、阿賀町役場や住民の皆様が、川の氾濫状況を瞬時に正確に把握し、適切な行動を取るサポートをすることを目指します。

ARISの主な特徴

ARISの主な特徴

- 現地情報（写真・動画・YouTube映像）が投稿可能  
遠くの状態もよく理解できる。
- 現在の川の様子を見れる。
- 現在の雨の様子を見れる。
- 川が氾濫したらどこが水につかるかわかる。
- 土砂崩れのしそうな場所がわかる。
- 水かさ（水位）・ダムでの放流量情報をグラフでわかりやすく表示

ダム名	貯水位 (m)	貯水量 (m <sup>3</sup> )	全流入量 (m <sup>3</sup> /s)	全放流量 (m <sup>3</sup> /s)
黒川ダム	48.80	11648	239.00	216.00
豊実ダム	104.64	次期	223.00	216.00
宮原ダム	77.30	次期	240.00	240.00

図-1 ARIS の特徴

### 3 参考

ホームページアドレス：<https://top-aris.com/>



図-2 QRコード

問い合わせ先

国立研究開発法人土木研究所

水災害研究グループ長 深見 和彦

水災害研究グループ 主任研究員 傳田正利

電話番号 (029-879-6815)

電子メール [denda@pwri.go.jp](mailto:denda@pwri.go.jp)